

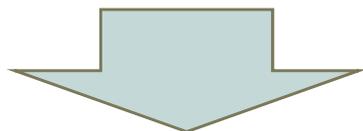
葉山町の公共施設等 保有・保全の方針



令和4年3月

1. 方針

保有・保全の方針とは、公共施設等総合管理計画の各施設の基本方針の一部をより詳細にし、公共施設の今後のあり方や方針を示した、**令和7年1月までの方針**のことです。なお、令和7年1月に公共施設等総合管理計画の改訂を予定しております。
これらを踏まえ、以下のことを目指します。



1

令和7年1月に迎える町制100周年へ向け、将来の財政状況を見据えながら、町の公共施設の再編を目指します。

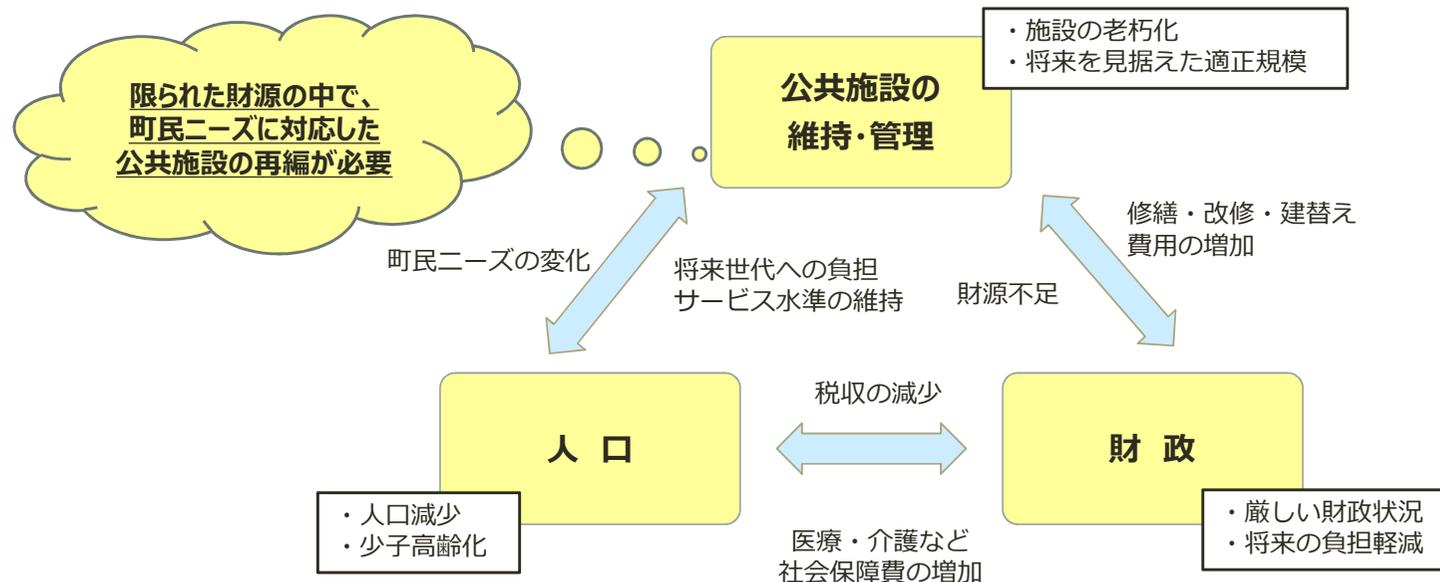
2

施設利用者や各団体等との意見交換を実施し、町の方針の見える化を目指します。

2. 町の公共施設の背景

本町では昭和40年代から50年代の急激な人口増加を背景に公共施設の整備が進められました。多くの施設が建設後30年を経過し、建築部材や設備機器の老朽化及び社会ニーズの変化等に対応するための改修や更新を検討すべき時期にきています。少子高齢化が進み生産年齢人口が減少する中、税金の増加は見込めないことに加えて、歳出面では子育て支援や高齢者福祉施策等の更なる充実に伴う扶助費が急増しています。

(参考：葉山町公共施設等総合管理計画)



3. 町の現況と今後の検討事項

劣化診断調査からわかった 長期修繕費及び更新費

- 令和元年度に学校や役場庁舎等、14施設の劣化診断調査を実施
- ・14施設の30年の総額 **約260億円**
 - ・年平均 **約8.8億円**

町の財政ライン (1年間に使える金額)

現在の町の財政ラインは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により**未定**
(新型コロナウイルス感染症拡大前の試算額 **2億円**)

稼働状況調査の結果について

- 平成30年から令和元年までの1年間の各施設の稼働率調査を実施
- ・各施設平均稼働率 **約37.1%**
 - ・最低稼働率 **約5.4%**

公共施設の機能改善や維持に係る経費、修繕、再整備の実施時期をどのようにマネジメントするかが大きな課題です。

今後の検討事項

調査内容の精査による、長期修繕費及び更新費の削減の可能性

今後の検討事項

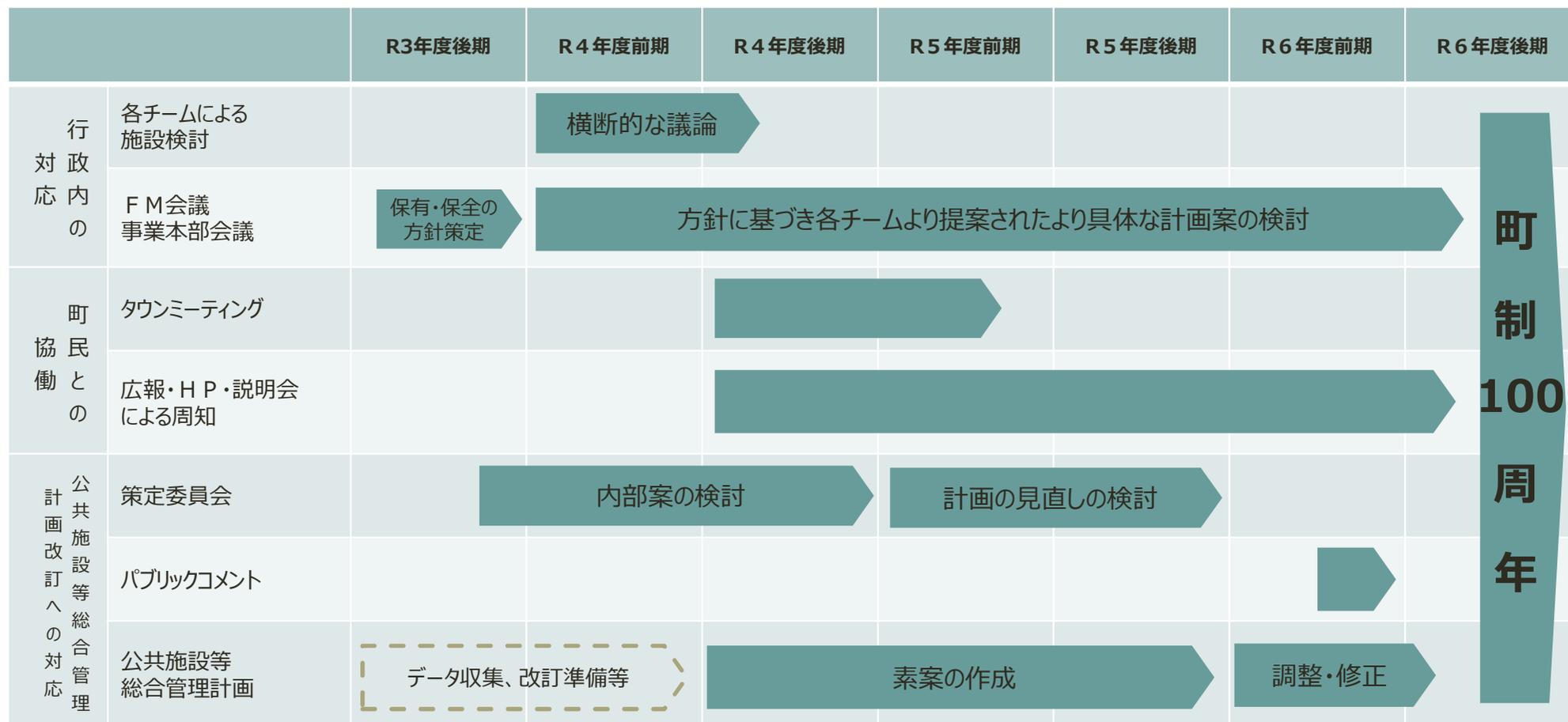
新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を踏まえた、財政ラインの再設定

今後の検討事項

各施設の稼働率の向上

4. 対象期間

保有・保全の方針は、令和7年1月までの方針とします。人口推計、財政推計、劣化状況、町民ニーズ、稼働率等の分析、用途や事業といったソフト面の検討を行い、令和7年1月を目途に方針の見直しを行います。



5. FM会議体制

FM会議

事業本部

- ・事業の方針、計画等の決定
- ・事業全体の進行管理

【構成員】町長（本部長）・副町長（副本部長）・教育長・参事

・作業チーム間の連絡調整等

【構成員】参事（議長）・政策財政部長（副議長）・総務部長・福祉部長・教育部長・町長・副町長・教育長 ※町長・副町長・教育長及び参事は事業本部と兼務



作業チーム			
コミュニティ施設チーム	行政施設チーム	福祉施設チーム	教育施設チーム
【構成員】 政策財政部長 関係職員	【構成員】 総務部長、消防長 関係職員	【構成員】 福祉部長 関係職員	【構成員】 教育部長、都市経済部長 関係職員
【対象施設等】 町内（自治）会館、 福祉文化会館、 まちづくり協会、 未利用土地	【対象施設等】 役場庁舎、 保育園・教育総合センター、 消防署、消防分団詰所	【対象施設等】 保健センター、児童館、 町営住宅、いこいの家	【対象施設等】 学校、図書館、 しおさい公園、 南郷上ノ山公園

6. 各施設分類ごとの方針

施設	方針	備考
役場本庁舎	<p>ソフト面</p> <p>本町の行政事務を行うとともに町民に必要な行政サービスを提供します。また、DX（デジタルトランスフォーメーション）化による業務のスリム化を図ります。</p> <p>ハード面</p> <p>規模にかかわらず必要な修繕を実施し、施設の長寿命化を図ります。</p>	<p>空調設備の更新が喫緊の課題であり、手法や工程の検討が必要となります。</p>
教育総合センター ・ 保育園 ・ たんぽぽ教室 含む	<p>ソフト面</p> <p>本町の子育て支援や教育部門の行政事務を行うとともに町民に必要な行政サービスを提供します。また、DX化による業務のスリム化を図ります。</p> <p>ハード面</p> <p>築年数が浅いことから、当面の間は劣化の進んでいる他の公共施設の修繕を優先するものとしますが、必要に応じて修繕は実施し、施設の長寿命化を図ります。</p>	<p>公共用施設と公用施設が混在しているため、中長期的にはそれぞれの特性に応じた方針を定めていく必要があります。</p>

施設	方針	備考
消防庁舎	<p>ソフト面</p> <p>災害時の対応や救急救命業務のため、現状機能の維持は必須です。</p> <p>ハード面</p> <p>一定程度の修繕が完了しているため、当面は劣化の進んでいる他の公共施設の修繕を優先するものとしますが、必要に応じて修繕を実施し、施設の長寿命化を図ります。</p>	
分団詰所	<p>ソフト面</p> <p>地域の防災拠点であり、災害時の円滑な活動のため機能維持は必須です。</p> <p>ハード面</p> <p>築年数は施設ごとに異なり、一部の施設は老朽が進んでいます。老朽により業務の継続に支障がある場合は修繕を実施します。</p>	

施設	方針	備考
学校	<p>ソフト面</p> <p>Society5.0の時代の教育展望のもと、A Iを活用できる能力とあわせて、A Iでは代替できない能力の育成に向け、令和7年度の施設分離型（現施設）小中一貫校の開設を目指します。</p> <p>ハード面</p> <p>当面の間は、事後修繕を継続しつつ、トイレ改修やICT環境の整備などのバリューアップを進めます。</p>	<p>小中一貫教育をさらに深化させるため、学校施設を複合施設化することを含めた長期展望について検討し、令和7年1月までに基本的な方向性を定めます。</p>
図書館	<p>ソフト面</p> <p>学校図書室との連携を図りながら、将来的な在り方を検討します。</p> <p>ハード面</p> <p>一定程度の修繕が完了していることから、当面の間は劣化の進んでいる他の公共施設の修繕を優先するものとし、現状の維持管理を継続します。</p> <p>また、利用者の増加を図るため、全館にわたって模様替えを検討します。</p>	<p>生涯学習・町民活動の拠点の必要性・あり方を、まずは職員で調査・検討し、報告書を作成します。</p>

施設	方針	備考
南郷上ノ山公園、 しおさい公園・博物館	<p>ソフト面</p> <p>町民の心身の健康維持のため、関係機関と協議のうえ、利用者アンケートの実施等により町民のニーズを把握し、サービスの向上と持続可能な公園の方向性を検討します。</p> <p>ハード面</p> <p>当面の間は、事後修繕を継続します。 南郷上ノ山公園においては、利用環境の改善のため、トイレの改修を実施します。</p>	官民連携を含め、幅広い展望を検討します。
集会所	<p>ソフト面</p> <p>各町内会・自治会の状況、意向等を踏まえながら、町として地域コミュニティ施設設置の方針を定め、再配置を検討します。</p> <p>ハード面</p> <p>当面の間は事後修繕を継続しつつ、検討により施設の再配置に向けて準備を進めます。</p>	行政による「地域コミュニティ施設」の設置のあり方を策定し、町全体の地域コミュニティ施設再配置の検討を行います。併せて、既存の集会所系施設について、更新、移管、廃止のいずれかを基本方針として定めます。

施設	方針	備考
公営住宅	<p data-bbox="584 347 775 411">ソフト面</p> <p data-bbox="573 432 1361 517">公営住宅の趣旨に鑑み、住宅施策として方向性と代替施策を検討します。</p> <p data-bbox="584 536 775 600">ハード面</p> <p data-bbox="573 616 1361 700">当面の間は、事後修繕を継続しつつ、規模の縮小を検討します。</p>	<p data-bbox="1402 344 1995 472">空き家対策との連動、民間アパート等の借上げなど、民間資源を活用した適正規模の配置を研究します。</p>
福祉文化会館	<p data-bbox="584 774 775 837">ソフト面</p> <p data-bbox="573 858 1361 986">福祉機能の集約による拠点化とコミュニティ施設としての複合利用の可能性など、施設運営の効率化に向けて検討します。</p> <p data-bbox="584 1005 775 1069">ハード面</p> <p data-bbox="613 1085 1227 1121">当面の間は、事後修繕を継続します。</p>	<p data-bbox="1402 770 1995 940">令和7年1月までに福祉分野とコミュニティ分野の各チームを中心として、今後のあり方について検討します。</p>

施設	方針	備考
保健センター	<p>ソフト面</p> <p>少子高齢化の加速により、保健・健康増進事業は不可欠であり、施設としての充実は必須であるため、保健・医療の拠点として、複合的な利用に供せるよう施設運営の効率化を検討します。</p> <p>ハード面</p> <p>当面の間は、事後修繕を継続します。</p>	<p>バリアフリー化や衛生面の観点を始め、災害時の医療救護所の役割を担う必要があることから、改善すべき点は多く、移設も視野に充実した整備を検討します。</p>
児童館 青少年会館	<p>ソフト面</p> <p>児童館としての単一の目的ではなく、幅広い年代層を対象とした地域の集いの場としての機能変化について検討します。また、「学童クラブ」については改変又は民間移管のうえ、学校施設への複合化を検討します。</p> <p>ハード面</p> <p>当面の間は、事後修繕を継続します。</p>	

施設	方針	備考
その他の公共施設	<p data-bbox="600 405 797 475">ハード面</p> <p data-bbox="600 497 1346 584">当面の間は、他の公共施設の修繕を優先するものとし、現状の維持管理を継続します。</p>	
未利用町有地 未利用施設	<p data-bbox="600 644 797 715">ソフト面</p> <p data-bbox="600 727 1317 810">地域コミュニティ施設設置の方針を定め、再配置候補地として活用を検討します。</p>	<ul data-bbox="1402 638 1935 855" style="list-style-type: none"> ・旧役場跡地 ・長柄ゲートボール場 ・堀内防災広場 ・木ノ下児童遊園跡地 ・障害者支援施設 葉山(はばたき)

7. 令和3年度の取組み

月	内容
5月	<ul style="list-style-type: none"> ● F M会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ F M会議体制・進め方見直し ・ 事業本部と作業チーム設置 ● 事業本部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模整備事業案件
7月	<ul style="list-style-type: none"> ● F M会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急対応修繕事業 ・ 公共施設点検の実施と取扱い ● 政策財政部3課合同ヒアリング
8月	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ● F M会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設チーム提案
10月	<ul style="list-style-type: none"> ● F M会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設チーム提案

月	内容
11月	<ul style="list-style-type: none"> ● F M会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設チーム提案 ● 事業本部 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設チーム報告 ・ みんなの公共施設未来プロジェクト 今後の進め方 ・ R4年度修繕・改修について
12月	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業本部 <ul style="list-style-type: none"> ・ R4年度修繕・改修について ● F M会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設チーム提案
2月	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業本部会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設チーム報告 ● 事業本部会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保有・保全の方針検討
3月	<ul style="list-style-type: none"> ● F M会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保有・保全の方針提示 <p>保有・保全の方針決定</p>